



第 42号 令和4年9月 発行

社会福祉法人 ~~財団~~ 済生会

宮城県済生会乳児院

仙台市宮城野区東仙台 6 丁目 1-1

TEL 022[299]0825

<https://miyagi-saiseikai.com/nyujiin/>

宮城県済生会乳児院 施設長 遠藤清之



皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

ついにこの時が来ました、今年の夏の甲子園は仙台育英学園高校野球部が優勝を飾りました。東北人がこれまで幾度となく残念な思いをしてきましたが、ついにやってくれました。まさに「ちむどんどん」するです。

準決勝は、相手に流れを与えず、強いと思いました。決勝では期待に応えて見事、優勝してしまいました。とても素晴らしいゲームでした。

野球は、「失敗」を前提にしたスポーツと思っています。もちろん「失敗」を少なくするのは個人の努力の部分もあります。そして「失敗」を誰かがカバーし、チームとしてパフォーマンスを示したほうが勝利するゲームです。秀でた人材がいなくても、チームとしての団結力やメンバーの失敗や苦手なところを周りがカバーできれば、良いチームとして仕事もできるのではないのでしょうか。

我々乳児院でも様々な役割を持つ職員がチームとして、子どもたちと共に生活しています。ここで、みんなでカバーし合いながらさまざまな観点から子どもたちを支援していくことができれば、さらに素晴らしいチームに成長できるものと思います。

応援よろしくお願いします。

I 理念

済生会創設の精神のもとに、児童を取り巻く社会情勢の変化に柔軟に対応し、子どもが大人に守られ、大切にされ、安心して生活できる開かれた安全な養育環境を整え、入所児童の生命と人権を守り、健やかな成長を支援する。

II 基本方針

【保育目標】 素直で、明るく、優しい、健康な子の育成

- ・子どもの個性を尊重し、その人権を守り、最善の利益を追求します。
- ・子どもの発達段階に応じた生活習慣等の確立を支援します。
- ・子どもとの愛着関係を育み、豊かな感性を育てます。
- ・子どもの気持ちをくみ取り、また意見を聞きながら自立を支援します。
- ・子どもの成長を喜び、再出発(家族再統合、里親養育等)を支援します。
- ・職員は、子どもとの関係性を常に重視し、向上心、探求心を持ち、柔軟に子どもたちを支援します。



たなばたさま



寝アートで写真撮影しました！



キラキラ見つけたよ！



お星さまが
いっぱい♪



7月7日の七夕の日にお楽しみ会が開催されました。織姫さまと彦星さまが天の川を渡って出会う特別な日。みんなはホールへ集合！ホールには天の川や七夕飾りに子ども達を想い、願いを込めて書いた短冊が飾られています。七夕のお話を聞き、大きな声で『たなばたさま』を歌いました。みんなで歌った後は光のお部屋とお星さまのお部屋に移動しました。キラキラなお部屋に子ども達は大はしゃぎ！ボールプールに入って光るボールの感触を楽しんだり、お星さまにタッチ！したりと思い思いに遊びました。

夏まつり



花火もとても綺麗でした♪



何が釣れるかな…？



法被と鉢巻を付けて写真撮影！



8月18日、乳児院では夏祭りが行われました！子どもたちはランタンを製作したり、ロケット型の輪投げで遊びました。また、お菓子釣りでは、釣り竿を使ってさまざまな魚に扮したお菓子を上手に釣りあげました。ナイトサファリでは、暗い部屋に少し怖がる子もいましたが、動物たちをライトで照らして楽しみました。はらぺこあおむしの影絵シアターが始まると、歌に合わせて動く影絵をじーっと見つめていました。

みんなで夏らしい一日を過ごす事が出来ました。

ひまわり農園、はじめました♪



大きな向日葵が咲きました！



キュウリに
お水を
あげてるよ！



早く枝豆
食べた〜い！

1～3歳児クラスのひまわり組では、子どもたちの食育向上を目標に、お部屋の目の前に農園を作りました！

向日葵だけでなく、キュウリやトマト、枝豆、キャベツなど植えています。

子どもたちは天気の良い日は水やりを頑張り、立派な向日葵が咲きました！

もう少しで野菜も収穫が出来そうです！

～編集後記～

暑い中でも子どもたちは、花火に水遊び、農園への水やり…と元気一杯の夏を過ごしました！
来年こそはバスに乗って、仙台七夕まつりへお出掛け出来るといいなあ～！